

将来の夢の実現に向けて

()年()組()番 氏名()

① 将来の夢についてかいてみよう！（複数でも構いません）

将来の夢	
------	--



② ①の夢実現に向けあなたが考える志望校設定は？（受験方法・受験内容まで具体的にかけるとグッドです）

	第1志望校	第2志望校	第3志望
志望校			
受験方法・内容			
志望校についての研究			
保護者の意見			



③ ②の進路実現に向けての努力事項と保護者の意見は？（自身の苦手教科・科目・単元への対策やセンター試験の目標点数など）

	第1志望校に対して	第2志望校に対して	第3志望に対して
具体的な対策			

提出締切：6月17日（火）まで

進路主事	学年主任	学級担任

平成 年 月 日 ()

3年 () 組 () 番

氏名 ()

第一志望 (校) 決意書

このたび 私 _____ は、
第一志望 (校) として

_____ を目標とする

ことを、以下の覚悟のもと、ここに決意いたします。

- 一、最高の計画を立てる (勝利からの逆算)。
- 一、常に全力で努力し、出会ったもの (問題) を大事にする。
- 一、最後まで決してあきらめない。

以上

◇上記志望校の志望理由

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>

◇センター試験目標点 (①・②登録の生徒は必須)

国語	数ⅠA	数ⅡB	英語筆	英リス	世界史	日本史	地理	公民	物理	化学	生物	900点集計

合格ラインを見て (6月マ→7月記→9月マ→10月記→11月マ) の目標設定

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--

◇学習面の決意

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--

◇今年の夏に一番努力すること

<p>.....</p> <p>.....</p> <p>.....</p>
--

決意も新たに 挑戦の日々を！

校外の人と会って話す時は、なるべく相手の先生を請います。リアルな大学の現状、就職状況などを一緒に聞いてもらい、何らかし刺激を受けてくれたら、実際にやろうとしていることに繋がります。(宮城県)

できる限り、企画書の段階で先生方に個別に話し、アイデアももらったらそれを返り上げ、企画案に反映させながら徐々に進めていきます。地道に努力すれば、必ず実現できます。(大阪府)

ふだんの仕事を一生懸命やること。そうすると、新しいことを始める際、案いづらったら大丈夫とってもらえます。(北海道)

「何のために」それをやりたいのか。「生徒のために」が明確で、ふだんから生徒思いの先生がやることであれば、どんなことでも協力しようと思えます。反対に、たとえ管理職からの業務命令でも、保身とか、上の立場に気に入ってもらいたいといった気持ちからの行動の場合は、協力する気にはなれないですね。(東京都)

なるべく早い時期から情報や計画を出し、意見を聞くこと。直前に決めた案は、反発を招くことが多いです。(埼玉県)

ゲリラ的に自分の授業やLHR、総合的な学習、委員会などで実践し、生徒が変わっていく姿をプリントなどで他の先生方に広報しました。(静岡県)

私はそういうことが下手なのですが、上手な先生というのは、若手に積極的に働きかけ、一緒に動いています。ベテランはなかなか動きませんが。(大阪府)

進路指導、私の工夫となりの知恵袋

テーマ：校内で新しいことを始める時、ほかの先生方に協力してもらう方法

WEBサイトには執筆できなかったヒントも掲載
キリアガイダンス.net > 13進路指導 知恵袋(3) > テマ3!

安心して学べる独自の授業で、あきらめない生徒を育てる。

授業にもクラス運営にも「これはいい」と思うことは積極的に取り入れている横山北斗先生。その実践の中身と教師という仕事のおもしろさについてうかがった。

さまざまな将来の選択の中から「自分」にしかできないことは、教育にある」と考え、数学科の教師になって3年目。試行錯誤を繰り返しながら「生徒にとって有意義な授業」を追求し、実践している。「1年目から協同学習を取り入れたのですが、その良さをあまり活かせなかったので、2年目は通常の講義型に戻しました。それなりに成果はあったのですが、もっと効果的な授業のやり方があるはずと思い、3学期から授業を改善しました。」

その一つがノートを取らせない授業。「メモ程度にしろ、とにかく解説に集中してもらおう」という思いで、不安を感じている子も多かったが、概ね生徒の反応は良く、復習としてまとめたノートを作成する子が増えました。頭が一番疲れる授業などと言っていた生徒もいましたね。

次に導入したのがアクティブラーニング型の授業と問題演習だけを進める授業。「ここでは生徒の学び合力を信じ、私は教えるのではなく、権力生徒同士をつなぐ役割に徹しています。多少失敗しても来しんで学んでいることが大切だと考え、横山先生

はほとんど口出しをしない。だが「生徒が前のめりに学ぶようになり、やる気がないのではなく、わからないから逃げたいだけ。生徒の意欲はやり方次第で高まるのだと実感しています」。さらに現在はICTを導入した授業にも挑戦中だ。

教師は生徒の「プラス」を増やしていく仕事

安心して学べる雰囲気づくりも心がけている。その甲斐あってわからない問題は、他の子にたずねる生徒が増えたそうだ。

クラス担任は今年度で2年目。「自分の発することすべてが教育になる」と思い、どんなことにも真摯に取り組む。「でも、実は褒めるのが苦手なので、何かしら成果を出した生徒には、LHRで表彰し、些細なお菓子を配ったりしています。進路指導では「自分で決めること、それに対して自分で責任を取ること」の重要性を説く。「人や環境のせいにしてしまいたくないことを理解してほしい」と。まだまだ失敗も多いが、授業でもクラスでも自分の実践が少しでも生徒に役立てばと思う。「生徒一人ひとりのプラス面をもっと引き出していきたいです。」



東京・私立関東第一高校 横山北斗先生 (29歳)

1984年東京都生まれ。埼玉・私立西武学園文芸高等学校卒。東京大学農学部で生命工学を専攻していたが、現在勤める高校で大学生チューターも経験したのに関し、教育に関心を持つようになった。東京大学大学院教育学研究科へ進学し、一時は別の道を志すものの、やはり現場で働きたいと思い、現職校からこの職に就く。「数学科の教員として来てほしい」と言われ、修了を1年後はして教職課程と数学科の単位取得。11年4月より現職。履修は大学時代から積極的に始めたという。

横山先生が実践しているのは「協同の学び」を軸とした学びのグループ学習。「何を学ばないのか、どう勉強をした方がいいのか、自然に体悟できるような道の方を求めています」

fan message



机上の秀才は現場に採られ、本物になったという人。現実理想通りにはいかない。でも、そこで苦しみながらも冷静に自己批判し、次から次へと改善策を考え、授業やLHRで実践している。ゼミリーダーとして若手の先生方を引っ張ってはいけず。(関東第一高校国語科教諭 川合智先生)

教科「情報」ワークシート

小坂先生がオリジナルで作ったワークシート。1学年の「情報」の授業で、約800の職業リストの中からワークシートを配布。気になる職業について検索し、調べたことを書き込む。

「じぶん未来BOOK」用「一言感想シート」

50の各職業人について数行の感想が書けるようになっている。生徒がどんな職業について感想を書いたかを見て、自分と生徒が向かい合うためのツールとして、もっと有効活用していきたいと中村先生。



1学年主任・産業科主任 小坂英洋先生(右) 1学年担任 中村幸希先生(左) 「生徒には夢を語ってほしい。そのためにやっておきたいことがたくさんある(小坂先生)。「自分もやってみようかな。そう思ってもらえるような取り組みがしたいです」

ダウンロードサイト：キリアガイダンス.net > クラス担任のためのキリアガイダンスvol.20 2014.1

リクルートサービスを活用した指導実践例

じぶん未来BOOK

「教科「情報」でオリジナルの職業調べを実施」
本校で1学年主任を務めている小坂英洋先生は、以前就職指導を担当していたときに生徒の進路決定の時期が遅いという課題を感じて、5年、6年、1学年主任となってからは、早い時期からのキャリア教育を取り入れたいと考え、20時までの補習や部活動後などに先生方が代わり、なかなか学年を挙げられなかった生徒も取り組むようになりました。
そんななか、担当の教科「情報」で取り組んだのがオリジナルの職業調べ。約800の職業リストの中から、気になる職業や、まったく知らない職業などを自由に選び、その内容について調べ、ワークシートに書き込む。情報授業のワークシートに書き込む。情報授業のワークシートに書き込む。情報授業のワークシートに書き込む。

学習と「じぶん未来BOOK」の相乗効果を期待
そして、昨年実施して、1学年の6月にキャリア教育の教材として「じぶん未来BOOK」を生徒1冊ずつ配布。仕事の内容ややりがいを語っている50人の職業人について、好きなページから10分間の朝読書の時間に読んでほしい。10分間の朝読書の時間に読んでほしい。10分間の朝読書の時間に読んでほしい。

興味を引きつけよう
「生徒と一緒には進路を語るよりも、自分なりに職業を話さなくても、全員でシェアして話そうとすることで、何か自分先聞けたり、何か心に響いてくれたらいいな」と。
「生徒と一緒に進路を語るよりも、自分なりに職業を話さなくても、全員でシェアして話そうとすることで、何か自分先聞けたり、何か心に響いてくれたらいいな」と。
「生徒と一緒に進路を語るよりも、自分なりに職業を話さなくても、全員でシェアして話そうとすることで、何か自分先聞けたり、何か心に響いてくれたらいいな」と。

10分間の朝読書の時間に「じぶん未来BOOK」を読んで、小さな気づきを積み重ねる

スクリーンデータ
生徒数 / 000人
男子000人・女子000人
普通科00年級
進路状況(2012年度) / 大学・短大進学率00.0%、専修学校進学率00.0%、就職率00.0%、その他00.0%
〒170-0000 東京都千代田区千代田2-2-3
電話 / 054-285-0156
http://www.yugakun.jp